

こどもが主役の街「キッズニア甲子園」 「日本の伝統を伝えよう！」イベントを開催 ～落語家・能楽師・畳職人の体験できる！～

■落語家:11月4日(金) ■能楽師:11月11日(金)～11月13日(日) ■畳職人:11月18日(金)～11月20日(日)

こどもが主役の街「キッズニア甲子園(KidZania Koshien)」(兵庫県西宮市)では、11月4日(金)から20日(日)までの期間、日本の伝統文化・芸能を体験できるイベント「日本の伝統を伝えよう！」を開催します。

キッズニアでは、次世代を担うこども達が日本の伝統文化や芸能、匠の技などを実際に体験することで、その楽しさや奥深さなどを学び、魅力やすばらしさを理解し、周りの人に伝えてもらうことを目的に「日本の伝統を伝えよう！」イベントを開催します。

本イベントでは、伝統芸能として「落語家」と「能楽師」、伝統技として「畳職人」の3種類の体験ができます。古典落語の体験イベント「朝日こども落語会」として昨年より開催し、7回目を迎える「落語家」では、今回初めて出囃子の太鼓を使う鳴り物も体験できるため、より広く古典落語の世界を楽しむことができます。また、初開催となる「能楽師」や「畳職人」も、こども達が本物の能楽師や畳職人から直接教わりながら、日本の伝統文化の素晴らしさ、楽しさに触れ、その魅力を再発見できる内容となっています。

こども達が本格的な職人になり、日本の伝統文化や技を体験している様子を、ぜひご取材ください。

【キッズニア甲子園「日本の伝統を伝えよう！」実施概要】

■「第7回朝日こども落語会」

実施期間：2011年11月4日(金)

場 所：「劇場」パビリオン

時 間：17:00～18:00

内 容：落語家・桂まん我さんの古典落語を観覧した後、落語講座(公開お稽古)としてステージ上でお稽古をし、古典落語を披露する落語体験をします。これとは別に太鼓を使って出囃子を演奏する鳴り物体験もできます。



■「能楽師」

実施期間：2011年11月11日(金)～13日(日)

場 所：「劇場」パビリオン

定 員：14名

時 間：【第1部】13:05～14:05 【第2部】17:05～18:05

内 容：「能楽師見習い」として能楽の師匠に教わりながら、囃子方(はやしかた)の小鼓(こつづみ)と、特有の謡い方で能の世界を創り上げる地謡(じうたい)の体験ができます。



■「畳職人」

実施期間：2011年11月18日(金)～11月20日(日)

場 所：「1F 特設会場」

定 員：6名/1回

所要時間：1回40分程度

内 容：「畳職人見習い」として畳の特徴を学びながら、職人の技を教わり、ミニ畳を作ります。

